

# 美容医療サービスの注意点

2017年9月15日号

「チラシに付いていた美容外科の割引券を利用して、気になっていたほうれい線にヒアルロン酸とコラーゲンを注射してもらった。3日後の今も右頬がピリピリして紫色になり唇も痛い。」といった相談があります。

美容医療サービスは身体の審美性向上や消費者の精神的満足にあります。緊急に実施する必要はなく、また自由診療になるため、消費者の金銭的負担が大きく、診療費に関連する紛争が生じやすくなります。医師から施術内容や契約について十分に明確な説明がされず、消費者の明確な同意がないまま手続きや施術がされた場合には、契約の解消や損害賠償請求ができる可能性があります。

美容医療サービスを受ける際には、チラシやホームページなどの広告や言葉に惑わされず、メリット・デメリットの説明を医師からきちんと受け、不安に感じる部分は質問しましょう。困ったことがあれば消費生活センターへ相談しましょう。